



～すべては、子どもの笑顔のために～

新年度が始まり、2か月が経過しました。4月に入学した小学1年生と中学1年生は、学校生活にも慣れ、すっかり小・中学生の顔になっています。

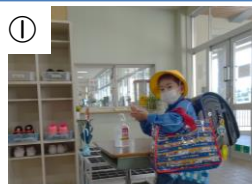
さて、本校では、今春から実施してきた「感染症防止対策」を継続し、3つの密を徹底的に避ける「マスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」などの基本的感染対策の「新しい生活様式」(*)で教育活動を行っています。このような状況の中で、子どもたちには、衛生習慣の定着やニュース情報への意識の高まりなどの変化も見られます。感染防止の視点から、子どもたちの一日を紹介します。

子どもたちの一日 基本は、免疫力アップ 「早寝・早起き・朝ご飯」+「適度な運動」

毎日の検温とマスクの準備、ありがとうございます。お陰様で、子どもたちは元気に過ごしております。

朝

- ①子どもたちは、全員**マスク**を着用し登校しています。昇降口で、**アルコール消毒**をして校内に入ります。
- ②教室では、担任が「**健康チェック表**」(検温・体調)を確認し、**健康観察**を行います。



授業

- ③授業中は前を向き、机と机の**間隔**もしっかり取れています。授業後は**換気**タイム。係活動で行っている学級もあります。



遊び

- ④休み時間には、校庭に出て遊具で遊んだり、体育館で元気にドッジボールをしたりする小学生や、一輪車に乗る中学生の姿も見られます。



給食

- ⑤石鹸での**手洗い**とうがいをしてから給食準備。(掃除やトイレ使用後等も)給食時間も、**前を向き**、おしゃべりせずにもぐもぐ食べています。



部活動

- 全校トレーニングでリズムカルに階段昇降。そして、地区中総体に向けて卓球練習に熱心に取り組んでいます。

放課後

- ⑥手袋をはめ、消毒剤とタオルをもった教職員チームが、教室・手洗い場・トイレなどの手を触れる箇所(ドアノブ、手すり、スイッチなど)を中心に校舎内の**施設消毒**をしています。



* <<学校における「新しい生活様式」>>

- | | |
|---------------|------------------------------------|
| (1) 感染源を絶つこと | 発熱等の風邪症状がある場合には登校しないこと／登校時の健康状態の把握 |
| (2) 感染経路を絶つこと | 手洗い／咳エチケット／消毒 |
| (3) 抵抗力を高めること | 十分な睡眠／適度な運動／バランスの取れた食事 |

「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～(2020.5.22)」(文部科学省)

前へ

生徒会 前期テーマ「少数精鋭」

5月に開催した生徒総会で、一人一人がもつ「自主的に」「協力的に」「礼儀正しく」活動する力や輝く個性を発揮し、それを結集して生徒会活動を行うことが議決されました。テーマは「少数精鋭」です。

生徒会では、2学期開催予定の運動会に向けて、見通しをもって活動を始めています。すでに、運動会「団旗」作成と「ソーラン」の練習を進行中です。また、6月には生徒会新企画「学年交流会」を立ち上げ、自主活動で生徒会を盛り上げます。少数精鋭で、前進中！！

*運動会：10月10日（土）開催予定。具体的な日程や内容については、これからの検討となります。

児童会 目標「何事にも一生けんめい取り組む学校にしよう」

5月に開催した児童総会や毎月の代表委員会で、児童会執行部はリーダー経験を積んでいます。6月の「がんばれ月目標（がんば^{づき}月）」は、「ろう下歩行に気をつけよう」。全校評価カードに、黄色い大きな満月が上ることを目指して、毎日自己点検中です。【廊下掲示の評価カードで達成度が一目瞭然】



JRC（青少年赤十字）に加盟～「気づき・考え・実行する」～

本年度から、本校は「JRC（青少年赤十字）」に加盟しました。

JRCとは、赤十字の精神のもと「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」を目標とした組織です。県内では保育園から高校まで200校近くが加盟しており、滝沢市内でもほとんどの学校が加盟しています。

行動目標は、「気づき」「考え」「実行する」。新しい時代を生き抜く子どもたちには、必要な力です。子どもたちが、日常生活はもちろん、地域社会や日本・世界に目を向けて、「自分達で問題を発見し、問題解決のための道筋や方法を考え、活動に取り組む」という主体的な行動を取ることを目指していきたいと考えています。



【小・中学校全校朝会でJRCについて説明】

本校でこれまで実施してきた「地域清掃活動」や「お年寄りの方への年賀状」「募金活動」などに、JRC精神で継続して取り組んでいきます。まずは、足下のゴミを拾って捨てることから。

水泳学習が始まります。



6月には、プール清掃とプール開きを行います。水泳授業については、「遊離残留塩素濃度が適切に管理されている場合は、水中感染リスクは低い」（「今年度における学校の水泳授業の取扱いについて」R2.5.22 スポーツ庁・文部科学省）ことを受けて、泳ぐ時に間隔を取ることや、道具の貸し借りをしないことなどの対策を講じます。気温と水温の上昇を待ち、今年の水泳学習が始まります。